

# 瀬戸市 みんなで描く 菱野団地 あらたなまちづくり

## かわら版 第1号

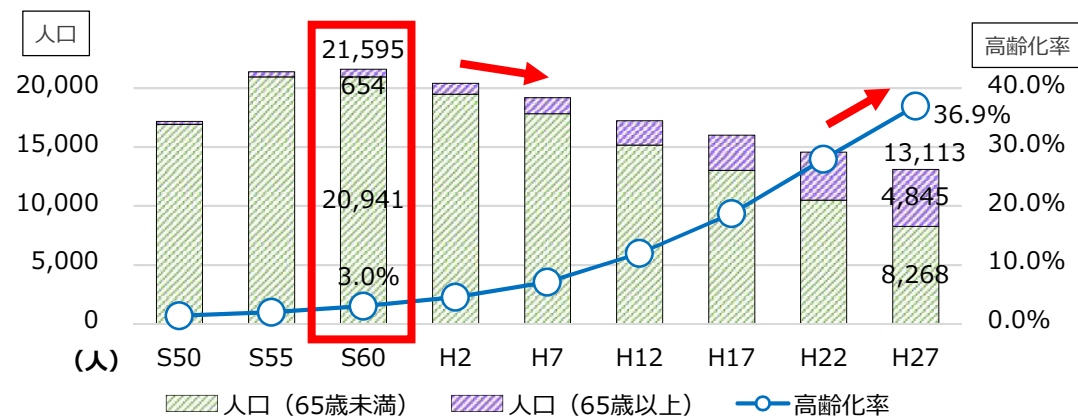
菱野団地は県下でも有数の大型住宅団地として整備されましたが、完成から40年以上が経過し、急激な人口減少、少子高齢化が進んでいます。

本市では、第6次総合計画及び都市計画マスタープランにおいて、菱野団地を地域拠点と位置付け、新しい居住の循環をもたらす工夫や、公共交通をはじめとする生活利便性の向上を図ることを目標としています。

このため、平成29年11月、住民代表、NPO法人、学識経験者、民間企業、行政等で組織された「菱野団地再生計画策定検討委員会」を設立するとともに、住民ワークショップ「カタリバ」を開催し、住民の皆さんが菱野団地について、日ごろ感じている事やこうなったらいいのと思っている事などを話し合っています。

第1号のかわら版では、「カタリバ」を開催した様子や住民の皆さんにご協力いただいたアンケート調査の結果をお伝えします。

【菱野団地の人口と高齢化率の推移】



平成30年2月4日(日) 10:00~12:00 原山公民館

### カタリバ「菱野団地について語るバ」

進行役：三矢勝司さん(NPO法人岡崎まち育てセンター・りた)、名畑恵さん(NPO法人まちの縁側育み隊)

菱野団地にお住まいの方など35名が住民ワークショップ「カタリバ」に参加されました。

三矢さん、名畑さんの進行で、同じような意識を持つ人たちが6つのグループに分かれ、菱野団地のいいところ、きになるところを各参加者が付箋紙に書き、グループ内で共有・意見の整理(①を参照)をしました。グループワークの結果発表では、「こんな菱野団地にしていきたい」という思いや、「菱野団地再生に向けて大事にしたいキーワード(②を参照)」を参加者全体で共有することができました。



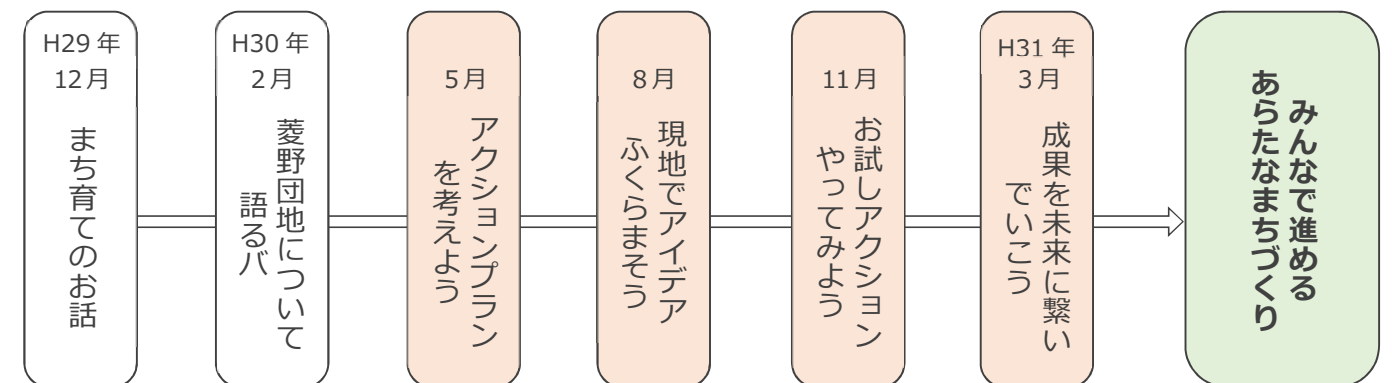
## ① 「こんな団地にしていきたい」各グループのキーワード



## ② 菱野団地再生に向けて大事にしたいキーワード

- ひ** 「ひしめく遊び場づくり」  
センター地区を高齢者が毎日でかけたくなる場所へ!(健康増進、遊び、仕事)
- し** 「少子化問題に一手打つ」  
世代のニーズ分析をはじめ、大学生コラボ(住まう、商う)も視野に!
- の** 「のんびり空間を活かす」  
空き家、路駐(空いている道路)、公園(あるけど使いにくい)の使い方を変える!

【住民ワークショップの進め方(予定※)】



※各日程・内容については予定であり、変更になる可能性があります。

菱野団地のあらたなまちづくりをともに考え、描き、実践していく方のご参加をお待ちしています。ご参加いただける方は、下記までご連絡ください。

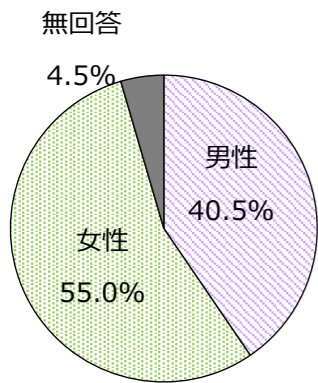
【問い合わせ先】瀬戸市 都市計画課  
【TEL】0561-88-2680 【FAX】0561-88-2695 【E-mail】tokei@city.seto.lg.jp

# アンケート調査結果（概要版）

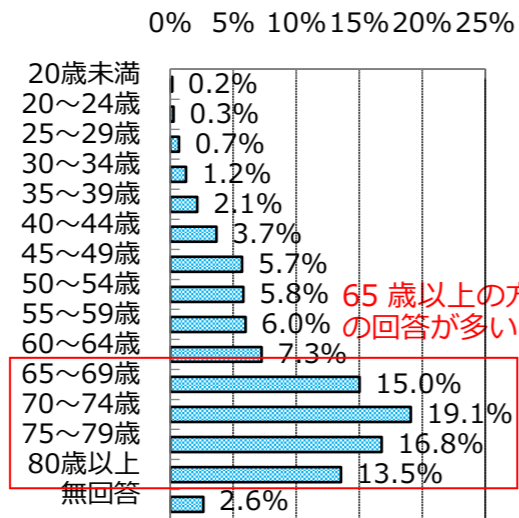
「菱野団地にお住まいの方へのアンケート調査」の実施にあたり、多くの方にご協力をいただきありがとうございました。アンケート調査結果の概要を報告します。

目的	菱野団地再生計画の策定に向けて、菱野団地にお住まいの方の現状や意向を確認し、今後のまちづくりに関するご意見やご提案をお聞きするため、アンケート調査を実施しました。
期間	平成 29 年 12 月 15 日～平成 30 年 1 月 31 日
回収結果	(配布数) 6,050 通 (回収数) 2,565 通 (回収率) 42.4%

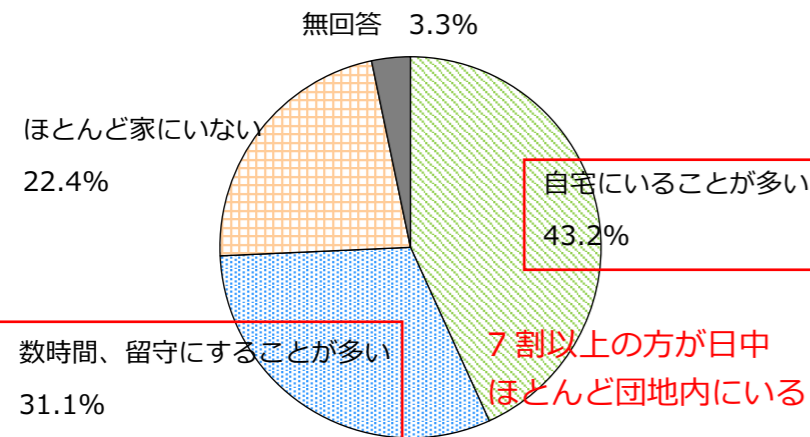
## 【性別】



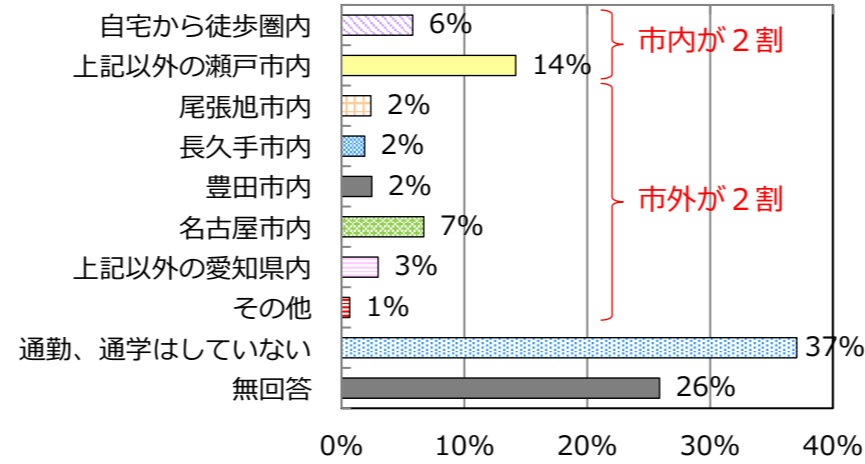
## 【年齢】



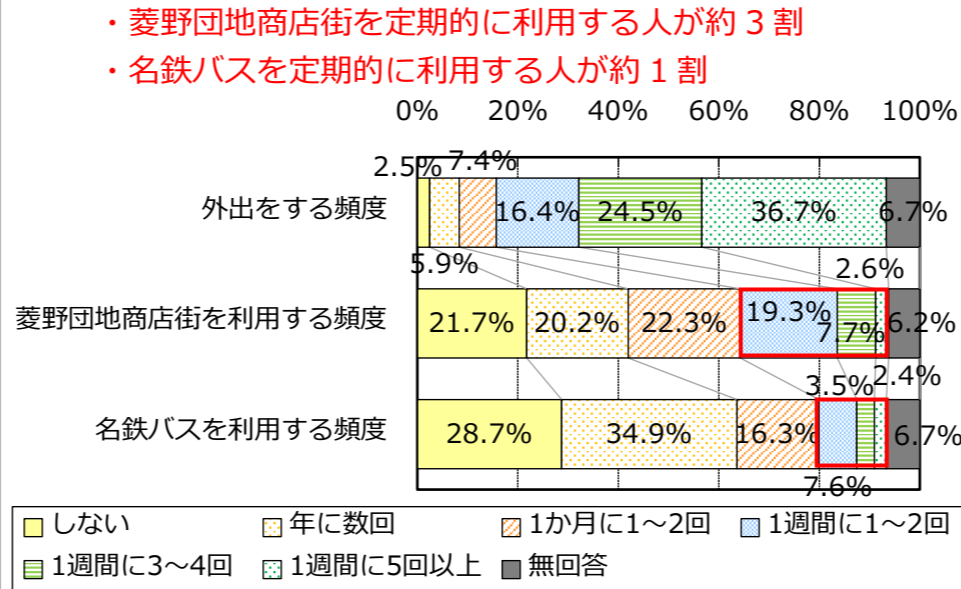
## 【日中の居場所】



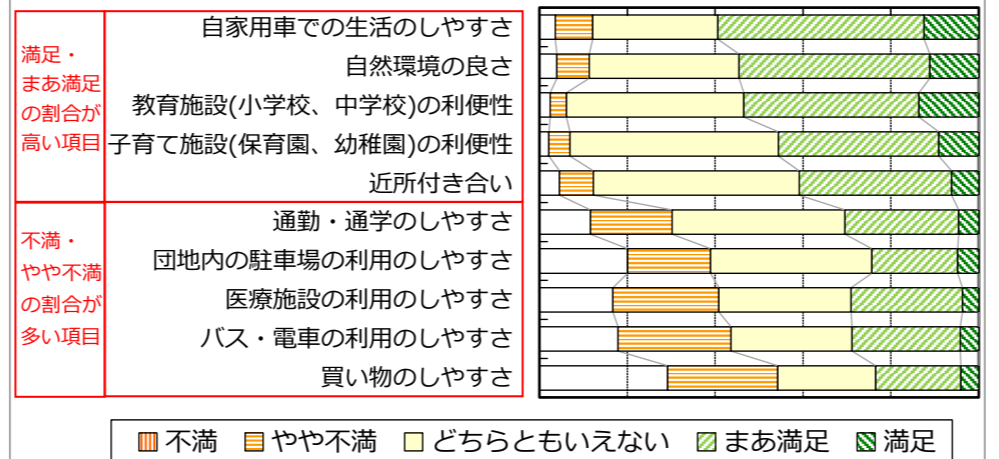
## 【通勤・通学の状況】



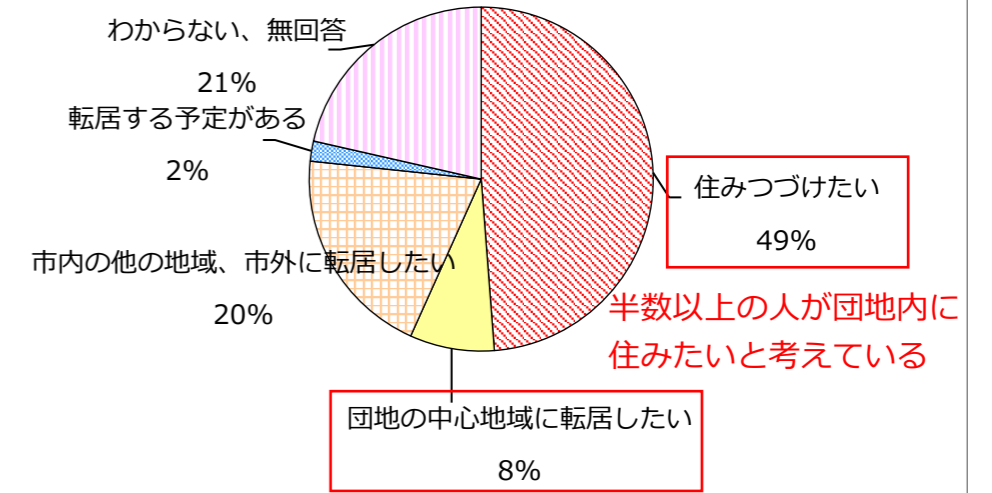
## 【外出の頻度】



## 【お住まいの団地の満足度について】



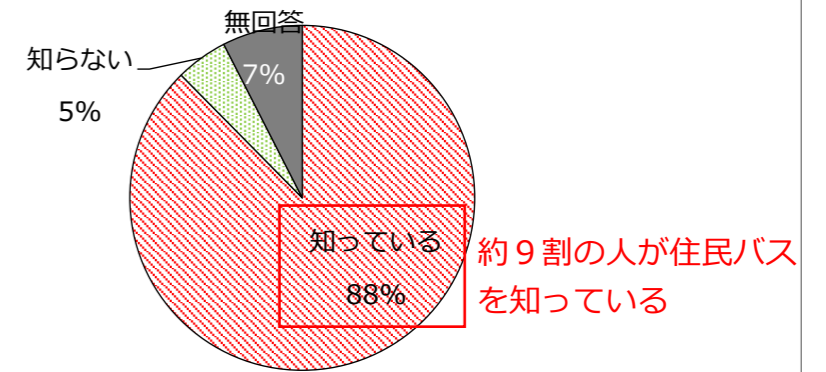
## 【居住意向について】



## 【転居を希望する主な理由】

- 「公共交通の利便性に不満」「買い物に不便」「住宅が古い」

## 【住民バスを知っているか】



## 【住民バスは必要だと思うか】

